

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【公開番号】特開2003-337209(P2003-337209A)

【公開日】平成15年11月28日(2003.11.28)

【出願番号】特願2002-146401(P2002-146401)

【国際特許分類第7版】

G 0 2 B 5/02

G 0 2 B 5/08

G 0 2 B 5/18

G 0 2 B 5/32

G 0 2 F 1/1335

G 0 2 F 1/13357

G 0 3 H 1/04

【F I】

G 0 2 B 5/02 C

G 0 2 B 5/08 A

G 0 2 B 5/08 C

G 0 2 B 5/18

G 0 2 B 5/32

G 0 2 F 1/1335 5 0 0

G 0 2 F 1/13357

G 0 3 H 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月20日(2004.10.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

図2に反射の拡散反射板の輝度計による散乱角の測定方法を示した。デカルト座標系を用いて、散乱角 θ_1 、 θ_2 を定義し、散乱光の測定方法を示している。拡散反射板はxy平面上にあり、入射した光が+z軸方向に散乱される。入射光の方向は単位ベクトル $S(S_x, S_y, S_z)$ である。このとき、図の網掛けで示した $-\sin(\theta_1) < S_x < \sin(\theta_1)$ かつ $-\sin(\theta_2) < S_y < \sin(\theta_2)$ の範囲に 光が入射する。輝度計による反射特性の測定は正面方向から行った。